



平成29年2月8日

各位

上場会社名 株式会社 オーバル
 代表者 代表取締役社長 谷本 淳
 (コード番号 7727)
 問合せ先責任者 執行役員管理部門部長 池田 國高
 (TEL 03-3360-5061)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 14,000 | 700 | 700 | 360 | 16.07 |
| 今回修正予想(B) | 11,900 | 210 | 220 | 90 | 4.02 |
| 増減額(B-A) | △2,100 | △490 | △480 | △270 | |
| 増減率(%) | △15.0 | △70.0 | △68.6 | △75.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成28年3月期) | 13,089 | 640 | 726 | 347 | 15.50 |

修正の理由

売上高につきましては、エネルギー関係の設備投資が予想以上に低調に推移しました。受注競争も予想以上に厳しく、当第3四半期では、計画していたシステム部門での国内大口案件の受注を獲得できませんでした。国内のみならず、一部の海外子会社は期待したほど受注が回復せず、売上高が予想を下回る結果となりました。

利益面でも、収益性の高いセンサ部門の売上高が前回予想数値を下回ったこと、一部の海外子会社が売上の低迷により業績が予想を大きく下回ったことが影響し、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は大幅に予想を下回りました。

このようなことから当第3四半期連結累計期間の実績及び受注状況等を勘案した結果、平成29年3月期通期連結業績予想を上記のように修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上